

平成16年8月10日

株式会社 村田製作所 (証券コード: 6 9 8 1)

http://www.murata.co.jp/

平成17年3月期 第1四半期決算概要

業績等の概況

		連 結			個 別		
		当第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)	前第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)	伸率	当第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)	前第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)	伸率
売上高	百万円	109,332	93,503	16.9	92,741	75,906	22.2
	(%)	(17.8)	(12.4)		(7.4)	(2.3)	
営業利益	百万円	19,490	11,588	68.2	6,904	1,727	299.8
税金等調整前当期純利益・ 経常利益 (注)3	(%)	(18.7)	(13.3)		(16.8)	(12.2)	
	百万円	20,418	12,480	63.6	15,617	9,249	68.8
当期純利益	(%)	(11.8)	(8.4)		(11.5)	(9.8)	
	百万円	12,859	7,847	63.9	10,678	7,408	44.1
総資産	百万円	843,155	824,692	2.2	470,180	464,142	1.3
株主資本	百万円	706,141	693,229	1.9	401,006	400,056	0.2
株主資本比率	%	83.7	84.1	-	85.3	86.2	-
1株当たり当期純利益	円	56.05	33.44	-	46.55	31.57	-
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	円	56.05	33.44	-	46.55	-	-
1株当たり株主資本	円	3,081.25	2,959.50	-	1,749.80	1,707.90	-
設備投資	百万円	9,389	5,197	80.7	1,934	1,146	68.8
	(%)	(8.8)	(10.5)		(2.9)	(3.6)	
減価償却費	百万円	9,580	9,851	2.8	2,578	2,650	2.7
	(%)	(7.3)	(8.7)		(7.8)	(9.5)	
研究開発費	百万円	7,982	8,115	1.6	7,058	7,026	0.5
平均為替レート (対米ドル)	円	109.77	118.49	-			
(対ユーロ)	円	132.27	134.65	-			

(注) 1. 当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた企業会計の基準により作成しております。

2. 第1四半期の業績については、独立監査人による監査・レビューを受けておりません。

3. 連結は税金等調整前当期純利益、個別は経常利益であります。

4. 営業利益、税金等調整前当期純利益・経常利益、当期純利益の上段()書は、売上高比であります。

5. 個別の前第1四半期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式がないため記載しておりません。

6. 個別の減価償却費及び研究開発費の上段()書は、役務収益を除く売上高に対する割合であります。



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）〔米国会計基準採用〕

平成16年8月10日

上場会社名 株式会社村田製作所

（コード番号：6981 東証・大証 第1部）

（URL <http://www.murata.co.jp/>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 村田 泰隆

問合せ先責任者 役職名 財務部長 氏名 竹村 善人

T E L (075) 955 - 6511

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無： 有

連結子会社数（除外） 2社

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

表示金額は、百万円未満の端数を四捨五入しております。

	売上高		営業利益		税金等調整前 四半期(当期)純利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成17年3月期第1四半期	109,332	(16.9)	19,490	(68.2)	20,418	(63.6)	12,859	(63.9)
平成16年3月期第1四半期	93,503	(5.5)	11,588	(23.5)	12,480	(25.7)	7,847	(20.2)
（参考）平成16年3月期	414,247		74,210		78,685		48,540	

	基本的1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成17年3月期第1四半期	56	05	56	05
平成16年3月期第1四半期	33	44	33	44
（参考）平成16年3月期	208	46	208	46

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成17年3月期第1四半期	843,155	706,141	83.7	3,081 25
平成16年3月期第1四半期	824,692	693,229	84.1	2,959 50
（参考）平成16年3月期	844,115	700,937	83.0	3,052 25

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成17年3月期第1四半期	16,759	12,727	9,431	57,482
平成16年3月期第1四半期	5,944	1,318	10,291	75,722
（参考）平成16年3月期	80,749	51,271	41,189	61,904

3. 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

平成16年5月11日公表数値より変更ありません。

経営成績(自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)

(1)経営成績

当第1四半期の世界の電子機器市場は、携帯電話やパソコン、デジタルAV機器などの主要電子機器の需要が拡大し、電子部品の需要も順調に推移しました。

用途別に見ますと、携帯電話は、カラー液晶ディスプレイモデルやカメラ搭載モデルなどの高機能機種種の普及が進み、先進国で買い替え需要が活発化したことに加え、中国のほか、インド、ロシアなどの新興市場で新規加入者の拡大が続いており、期後半に中国などで生産調整の動きが見られましたが、全体としては好調に推移しました。コンピュータ及び関連機器は、高機能化、低価格化により買い替え需要が刺激され、機器の生産台数が伸長しました。AV機器は、DVDレコーダー、PDPや液晶などの薄型大画面テレビ、デジタルスチルカメラ、デジタルビデオカメラなどのデジタルAV機器が順調に拡大しました。カーエレクトロニクス市場は、自動車の電装化の伸展により好調に推移しました。

このような市場環境のもと、当社は、需要の増加に対し、生産能力を増強するとともに販売体制の拡充を図り、顧客サービスの向上に努めました。また、生産性の改善を中心としたコストダウンを推進するとともに新製品への置き換えを進めることによって、収益体質の強化を図りました。

これらの結果、当第1四半期の当社の連結売上高は、SARS(重症急性呼吸器症候群)の影響もあり振るわなかった前年同期に比べて大幅に伸長し、109,332百万円(前年同期比16.9%増)となりました。利益につきましては、営業利益が19,490百万円(前年同期比68.2%増)、税金等調整前当期純利益が20,418百万円(同63.6%増)、当期純利益が12,859百万円(同63.9%増)となりました。

製品別の売上高の概況は、次のとおりであります。

なお、前期まで区分表示しておりました「抵抗器」は、金額の重要性が低くなっているため、当第1四半期より「その他製品」に含めております。

〔コンデンサ〕

この製品には、積層セラミックコンデンサ、円板型セラミックコンデンサ、トリマコンデンサが含まれます。

当第1四半期は、主力のチップ積層セラミックコンデンサが、通信機器やコンピュータ及び関連機器向けを中心として、小型品や大容量品などで高い伸びを示し、前年同期を大幅に上回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ19.3%増の39,450百万円となりました。

〔圧電製品〕

この製品には、セラミックフィルタ、セラミック発振子、表面波フィルタ、圧電ブザーが含まれます。

当第1四半期は、セラミック発振子が、リード端子付きの製品は減少しましたがチップタイプの製品が増加し、全体で前年同期を上回りました。一方、表面波フィルタは、通信機器向けが減少し、前年同期に比べ横ばいとなりました。セラミックフィルタは、AV機器向けで振るわず、前年同期を下回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ2.3%増の18,507百万円となりました。

〔高周波デバイス〕

この製品には、多層デバイス、誘電体フィルタ、アイソレータ、コネクタが含まれます。

当第1四半期は、多層デバイスのモジュール製品が、東アジアを中心とした携帯電話向けで大幅に伸長しました。Bluetooth^{®(注)}モジュールは、欧州の通信機器向けで大きく増加しました。また、誘電体フィルタ、アイソレータは、携帯電話向けが好調で、前年同期を大幅に上回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ24.4%増の16,896百万円となりました。

〔モジュール製品〕

この製品には、回路モジュール、各種電源が含まれます。

当第1四半期は、回路モジュールのうち、VCO（電圧制御発振器）が日本や欧米の通信機器向けで減少しました。電源は、PDPや液晶テレビなどのAV機器向けや通信機器向けが大幅に増加しました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ12.4%増の13,845百万円となりました。

〔その他製品〕

この製品には、EMI除去フィルタ、各種コイル、各種センサ、各種抵抗器などが含まれます。

当第1四半期は、EMI除去フィルタが、AV機器や通信機器、カーエレクトロニクス向けで大幅に伸び、チップコイルも、通信機器向けを中心に大きく増加しました。各種センサは、AV機器向けが大きく伸長しました。また、抵抗器のうち、サーミスタはチップタイプの製品が伸び、前年同期を上回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同期に比べ25.7%増の20,282百万円となりました。

（注）Bluetoothは米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

(2)業績見通し

平成17年3月期の連結業績見通しにつきましては、見直しを行っておりません。平成16年5月に公表した連結業績見通しは、以下の通りです。

〔連結業績見通し〕

	平成17年3月期 業績見通し	前期比 増減率
売上高	440,000百万円	6.2%
営業利益	78,000百万円	5.1%
税金等調整前当期純利益	80,000百万円	1.7%
当期純利益	51,000百万円	5.1%

〔注意事項〕

当決算短信に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち既に確定していない事実の記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまにリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情

勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)為替レートの変動、(3)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(4)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(5)諸外国での現在及び将来の社会的な諸制度の急激な変化、(6)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	当第1四半期 (平成16年6月30日)		前 期 (平成16年3月31日)		増 減		前第1四半期 (平成15年6月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)	(843,155)	(100.0)	(844,115)	(100.0)	(960)	(0.1)	(824,692)	(100.0)
流動資産	590,982	70.1	590,355	69.9	627	0.1	569,991	69.1
現金及び預金	57,482		61,904		4,422		75,722	
有価証券	360,398		357,098		3,300		336,741	
売上債権	92,051		92,931		880		84,075	
たな卸資産	58,041		54,785		3,256		53,347	
その他流動資産	23,010		23,637		627		20,106	
固定資産	252,173	29.9	253,760	30.1	1,587	0.6	254,701	30.9
有形固定資産	220,135		221,964		1,829		229,913	
投資	13,846		13,863		17		9,225	
その他固定資産	18,192		17,933		259		15,563	
合 計	843,155	100.0	844,115	100.0	960	0.1	824,692	100.0

(単位：百万円)

期別 科目	当第1四半期 (平成16年6月30日)		前 期 (平成16年3月31日)		増 減		前第1四半期 (平成15年6月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(負債の部)	(137,014)	(16.3)	(143,178)	(17.0)	(6,164)	(4.3)	(131,463)	(15.9)
流動負債	78,664	9.4	85,451	10.1	6,787	7.9	64,894	7.8
短期借入金	4,529		5,144		615		3,978	
仕入債務	18,295		19,643		1,348		14,476	
未払給与及び賞与	18,604		17,739		865		17,193	
未払税金	9,569		15,657		6,088		6,764	
その他流動負債	27,667		27,268		399		22,483	
固定負債	58,350	6.9	57,727	6.9	623	1.1	66,569	8.1
退職給付引当金	44,662		43,401		1,261		61,046	
その他固定負債	13,688		14,326		638		5,523	
(資本の部)	(706,141)	(83.7)	(700,937)	(83.0)	(5,204)	(0.7)	(693,229)	(84.1)
資本金	69,377		69,377		-		69,377	
資本剰余金	102,222		102,222		-		102,222	
利益剰余金	578,596		571,478		7,118		589,853	
その他の包括損失累計額	13,829		15,057		1,228		14,810	
自己株式(取得価額)	30,225		27,083		3,142		53,413	
合 計	843,155	100.0	844,115	100.0	960	0.1	824,692	100.0

比較連結損益計算書

(単位：百万円)

期別 科目	当第1四半期 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)		前第1四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)		増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
		%		%		%
売上高	109,332	100.0	93,503	100.0	15,829	16.9
売上原価	64,221	58.8	57,870	61.9	6,351	11.0
販売費及び一般管理費	17,639	16.1	15,930	17.0	1,709	10.7
研究開発費	7,982	7.3	8,115	8.7	133	1.6
営業利益	19,490	17.8	11,588	12.4	7,902	68.2
受取利息及び配当金	412	0.4	541	0.6	129	23.8
支払利息	48	0.0	17	0.0	31	-
その他(純額)	564	0.5	368	0.3	196	53.3
税金等調整前当期純利益	20,418	18.7	12,480	13.3	7,938	63.6
法人税等	7,559	6.9	4,633	4.9	2,926	63.2
当期純利益	12,859	11.8	7,847	8.4	5,012	63.9

(注) 「財務会計基準審議会(FASB)基準書第130号(包括利益の報告)」に基づく包括利益(資本取引以外の資本勘定の増減)は次のとおりであります。

	当第1四半期		前第1四半期		増減
当期純利益	12,859	百万円	7,847	百万円	5,012
その他の包括利益(損失)	1,228		4,408		3,180
(有価証券未実現損益)	(124)		(604)		(728)
(最小年金負債調整額)	(23)		(2,260)		(2,283)
(デリバティブ未実現損益)	(55)		(52)		(3)
(為替換算調整額)	(1,430)		(1,596)		(166)
包括利益	14,087		12,255		1,832

比較連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別	当第 1 四半期 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)		前第 1 四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー					
1. 当期純利益			12,859		7,847
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと当期純利益の調整					
(1) 減価償却費		9,580		9,851	
(2) 有形固定資産除売却損		147		267	
(3) 投資項目の売却益		466		-	
(4) 投資項目の評価損		39		14	
(5) 退職給付引当金繰入額(拠出控除後)		1,226		1,287	
(6) 売上債権の減少(増加)		1,321		210	
(7) たな卸資産の減少(増加)		3,063		139	
(8) その他流動資産の減少(増加)		1,548		324	
(9) 仕入債務の減少		1,360		433	
(10) その他流動負債の減少		4,929		9,712	
(11) その他		143	3,900	2,782	1,903
営業活動によるキャッシュ・フロー合計			16,759		5,944
投資活動によるキャッシュ・フロー					
1. 有形固定資産の取得			9,389		5,197
2. 投資項目の購入			309		10
3. 有価証券の減少(増加)			3,637		6,518
4. その他			608		7
投資活動によるキャッシュ・フロー合計			12,727		1,318
財務活動によるキャッシュ・フロー					
1. 短期借入金の増加(減少)			548		828
2. 支払配当金			5,741		5,886
3. 自己株式の取得			3,142		5,229
4. その他			0		4
財務活動によるキャッシュ・フロー合計			9,431		10,291
換算レート変動による影響			977		978
キャッシュ・フロー合計			4,422		2,051
現金及び現金同等物期首残高			61,904		77,773
現金及び現金同等物期末残高			57,482		75,722

(参考)

項 目	期 別	当第 1 四半期 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)		前第 1 四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)	
現金及び現金同等物期末残高			57,482		75,722
有価証券			360,398		336,741
手元流動性			417,880		412,463

連結財務諸表作成の基本となる事項

1. 連結の範囲及び持分法の適用に関する事項

(1) 連結子会社数及び主要な会社

52社 ((株)福井村田製作所、(株)出雲村田製作所、(株)富山村田製作所、(株)小松村田製作所、
(株)金沢村田製作所、(株)岡山村田製作所、村田土地建物(株)、
Murata Electronics North America, Inc.、Murata Electronics Singapore (Pte.) Ltd. 他)

(2) 非連結子会社数

該当なし (うち持分法適用会社 該当なし)

(3) 関連会社数

1社 (うち持分法適用会社数 1社、Murata Trading (Malaysia) Sdn. Bhd.)

2. 連結の範囲及び持分法の適用の異動状況

連結子会社 (除外) 2社

サカイ電子工業(株)、(株)村田ファイナンス...平成16年4月1日付で村田土地建物(株)を存続会社として
合併

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当社グループ（当社及び関係会社）は、電子部品及びその関連製品の開発及び製造販売を主たる事業として行っております。当事業における売上高、営業損益及び資産残高が、連結貸借対照表に含まれる資産残高、連結損益計算書に含まれる売上高及び営業損益の概ね100%を占めているため、当社グループは事業の種類別セグメント情報の開示を行っておりません。

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	52,896	9,426	12,882	34,128	109,332	-	109,332
(2) セグメント間の内部売上高	36,125	22	2	4,268	40,417	40,417	-
計	89,021	9,448	12,884	38,396	149,749	40,417	109,332
営業費用	72,538	9,759	12,070	36,164	130,531	40,689	89,842
(営業利益率)	(18.5%)	(3.3%)	(6.3%)	(5.8%)	(12.8%)		(17.8%)
営業利益(又は営業損失)	16,483	311	814	2,232	19,218	272	19,490
資産	337,598	17,025	22,702	66,536	443,861	399,294	843,155

前第1四半期（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	47,686	8,940	10,837	26,040	93,503	-	93,503
(2) セグメント間の内部売上高	25,258	42	0	4,292	29,592	29,592	-
計	72,944	8,982	10,837	30,332	123,095	29,592	93,503
営業費用	63,567	9,021	10,293	28,818	111,699	29,784	81,915
(営業利益率)	(12.9%)	(0.4%)	(5.0%)	(5.0%)	(9.3%)		(12.4%)
営業利益(又は営業損失)	9,377	39	544	1,514	11,396	192	11,588
資産	329,718	15,728	22,398	67,881	435,725	388,967	824,692

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国

(2) ヨーロッパ …… ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、オランダ

(3) アジア …… 中華人民共和国、シンガポール、タイ

3. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、当第1四半期409,476百万円(前第1四半期398,362百万円)であり、その主なものは当社での余資運用資金(預金及び有価証券)及び投資資金(投資有価証券)等の資産であります。

3. 海外売上高

海外売上高(当社及び関係会社の本邦以外の国又は地域における売上高)及び連結売上高に占める海外売上高の割合は、次のとおりであります。

当第1四半期（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
海外売上高	10,351	17,371	46,666	74,388
連結売上高				109,332
海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	9.4	15.9	42.7	67.9

前第1四半期（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

（単位：百万円）

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
海外売上高	9,947	14,541	34,617	59,105
連結売上高				93,503
海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	10.6	15.6	37.0	63.2

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国、メキシコ

(2) ヨーロッパ …… ドイツ、フィンランド、ハンガリー、イタリア、フランス

(3) アジア・その他 …… 中華人民共和国、大韓民国、マレーシア

受注及び販売の状況

(1) 受注の状況

製品別の受注高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	当第1四半期 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)		前第1四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
コンデンサ	39,487	36.3	33,350	35.2	6,137	18.4
圧電製品	18,228	16.8	18,595	19.6	367	2.0
高周波デバイス	16,262	15.0	13,505	14.3	2,757	20.4
モジュール製品	14,003	12.9	12,868	13.6	1,135	8.8
その他製品	20,607	19.0	16,385	17.3	4,222	25.8
計	108,587	100.0	94,703	100.0	13,884	14.7

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 以下の製品別諸表については、主たる事業である電子部品及びその関連製品の受注及び販売の状況を記載しております。また、「抵抗器」は前期まで区分表示しておりましたが、金額の重要性が低くなっているため、当第1四半期より「その他製品」に含めております。なお、比較のため前第1四半期の数値についても見直し後の製品区分により表示しております。

製品別の受注残高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	当第1四半期 (平成16年6月30日)		前期 (平成16年3月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
コンデンサ	16,787	34.8	16,750	34.5	37	0.2
圧電製品	7,449	15.5	7,728	15.9	279	3.6
高周波デバイス	6,191	12.8	6,825	14.0	634	9.3
モジュール製品	7,831	16.2	7,673	15.8	158	2.1
その他製品	9,955	20.7	9,630	19.8	325	3.4
計	48,213	100.0	48,606	100.0	393	0.8

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売の状況

1. 製品別売上高

(単位：百万円)

期別 製品別	当第1四半期 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)		前第1四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	39,450	36.2	33,069	35.5	6,381	19.3
圧電製品	18,507	17.0	18,084	19.4	423	2.3
高周波デバイス	16,896	15.5	13,584	14.6	3,312	24.4
モジュール製品	13,845	12.7	12,322	13.2	1,523	12.4
その他製品	20,282	18.6	16,129	17.3	4,153	25.7
製品売上高計	108,980	100.0	93,188	100.0	15,792	16.9

2. 用途別売上高(当社推計値に基づいております)

(単位：百万円)

期別 用途別	当第1四半期 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)		前第1四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
A V	13,886	12.7	12,998	13.9	888	6.8
通信	44,319	40.7	37,044	39.8	7,275	19.6
コンピュータ及び関連機器	20,767	19.1	18,914	20.3	1,853	9.8
カーエレクトロニクス	13,022	11.9	9,900	10.6	3,122	31.5
家電・その他	16,986	15.6	14,332	15.4	2,654	18.5
製品売上高計	108,980	100.0	93,188	100.0	15,792	16.9

(注) 当第1四半期より売上構成の変化に対応して、前期まで「オーディオ」及び「家電・その他」に含めておりましたカーエレクトロニクス市場向けの製品を「カーエレクトロニクス」として区分表示し、民生市場向け製品(ビデオ、オーディオ)を「AV」として表示しております。なお、比較のため前第1四半期の数値についても見直し後の分類区分により表示しております。

3. 地域別売上高

(単位：百万円)

期別 地域別	当第1四半期 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)		前第1四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
南北アメリカ	10,351	9.5	9,947	10.7	404	4.1
ヨーロッパ	17,371	16.0	14,541	15.6	2,830	19.5
アジア・その他	46,666	42.8	34,617	37.1	12,049	34.8
海外計	74,388	68.3	59,105	63.4	15,283	25.9
日本	34,592	31.7	34,083	36.6	509	1.5
製品売上高計	108,980	100.0	93,188	100.0	15,792	16.9

(ご参考) 製品分類及び用途分類見直しに伴う過去発表値の遡及修正について

売上構成の変化に対応して、製品別諸表については「抵抗器」を「その他製品」に含めて表示しております。また、用途別売上高については「オーディオ」及び「家電・その他」に含めておりましたカーエレクトロニクス市場向けの製品を「カーエレクトロニクス」として区分表示し、民生市場向け製品（ビデオ、オーディオ）を「AV」として表示するなどの分類区分の見直しを行っております。これに伴い、「平成16年3月期 中間決算短信（連結）」及び「平成16年3月期 決算短信（連結）」の添付資料「生産、受注及び販売の状況」のうち「受注の状況」及び「販売の状況」、「平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）」及び「平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）」の添付資料「受注及び販売の状況」について、分類区分見直し後の数値をお知らせいたします。

(1) 受注の状況

製品別の受注高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	前第1四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)		前年中間期 (平成15年4月1日～平成15年9月30日)		前第3四半期(9か月通算) (平成15年4月1日～平成15年12月31日)		前期 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)	
	金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %
コンデンサ	33,350	35.2	71,229	35.0	110,897	34.8	150,070	35.3
圧電製品	18,595	19.6	38,833	19.1	58,244	18.3	76,182	17.9
高周波デバイス	13,505	14.3	31,179	15.3	49,544	15.6	65,192	15.3
モジュール製品	12,868	13.6	27,854	13.7	45,957	14.4	60,895	14.3
その他製品	16,385	17.3	34,627	16.9	53,742	16.9	73,277	17.2
計	94,703	100.0	203,722	100.0	318,384	100.0	425,616	100.0

製品別の受注残高は、下表のとおりであります。

(単位：百万円)

製品別	前第1四半期末 (平成15年6月30日)		前年中間期末 (平成15年9月30日)		前第3四半期末 (平成15年12月31日)		前期末 (平成16年3月31日)	
	金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %
コンデンサ	11,152	29.9	12,781	30.8	16,080	32.6	16,750	34.5
圧電製品	6,983	18.7	7,674	18.5	7,903	16.1	7,728	15.9
高周波デバイス	4,464	11.9	6,482	15.6	7,126	14.5	6,825	14.0
モジュール製品	7,483	20.0	7,037	16.9	8,984	18.2	7,673	15.8
その他製品	7,275	19.5	7,535	18.2	9,165	18.6	9,630	19.8
計	37,357	100.0	41,509	100.0	49,258	100.0	48,606	100.0

(2) 販売の状況

1. 製品別売上高

(単位：百万円)

製品別	前第1四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)		前年中間期 (平成15年4月1日～平成15年9月30日)		前第3四半期(9か月通算) (平成15年4月1日～平成15年12月31日)		前期 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)	
	金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %
コンデンサ	33,069	35.5	69,319	35.0	105,688	34.7	144,191	34.9
圧電製品	18,084	19.4	37,631	19.0	56,813	18.6	74,926	18.2
高周波デバイス	13,584	14.6	29,240	14.8	46,961	15.4	62,910	15.2
モジュール製品	12,322	13.2	27,754	14.0	43,910	14.4	60,159	14.6
その他製品	16,129	17.3	34,111	17.2	51,596	16.9	70,666	17.1
製品売上高計	93,188	100.0	198,055	100.0	304,968	100.0	412,852	100.0

2. 用途別売上高(当社推計値に基づいております)

(単位：百万円)

用途別	前第1四半期 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)		前年中間期 (平成15年4月1日～平成15年9月30日)		前第3四半期(9か月通算) (平成15年4月1日～平成15年12月31日)		前期 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)	
	金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %
AV	12,998	13.9	27,683	14.0	42,369	13.9	55,827	13.5
通信	37,044	39.8	80,863	40.8	127,208	41.7	170,293	41.3
コンピュータ及び関連機器	18,914	20.3	39,268	19.8	59,622	19.6	81,201	19.7
カーエレクトロニクス	9,900	10.6	20,813	10.5	31,549	10.3	44,275	10.7
家電・その他	14,332	15.4	29,428	14.9	44,220	14.5	61,256	14.8
製品売上高計	93,188	100.0	198,055	100.0	304,968	100.0	412,852	100.0